

成果指標				
成果指標	後期高齢者医療関係の申請書受付件数			
指標設定の考え方	資格管理や医療給付等、後期高齢者医療制度を実施するために必要な申請件数を指標とし、制度が円滑に行われていることの成果を測る。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	4000	4000	4000	0
実績	3836	4538	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	75歳以上の後期高齢者に対する効果的な広報手法については、広報紙やホームページへの掲載だけでは限界があること、また高齢者の方に対して周知することが容易ではないことについては、十分認識しています。引き続き広域連合や福祉課と連携を図りながら、対象となる方々にできる限り情報が行き渡るよう、繰り返し、継続的な広報啓発活動を行なっていきたいと考えています。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	被保険者が制度をよく理解し安心して適正な医療給付が受けられるよう、今後も、愛媛県後期高齢者医療広域連合と連携を深めながら積極的に制度の周知を図る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題